

総合的な学習の時間 学習指導案

単元名 著作権について考えよう(1時間完了)

目標 著作権について、基礎的な事柄を理解することができるようにする。

時間	学習活動	指導上の留意点	情報モラルにかかわる評価の観点と方法
1分	1 本時の学習内容を知る。	著作権について、いろいろな事例を取り上げて理解する時間であることを伝える。	
15分	2 情報モラルクイズに取り組む。	ワークシートを利用して、情報モラルクイズに取り組ませる。	
<p><u>情報モラルクイズ(高学年)</u></p> <p>音楽CDやまん画、写真、ゲームソフトなどにも著作権がある。作った作品に対する著作権がなくなることはない。</p>		答え合わせをする。	
	3 次の情報モラルクイズに取り組む。	クイズの結果から、さらに以下の問題に着目させ、感想を話し合う。	これまでの経験を基にしてクイズに取り組んでいるか、話し合いの様子からつかむ。
<p>図画工作の時間に、アニメのキャラクターのついたTシャツをきた人の絵をかきました。それがてらん会に出されることになりました。これはいけないことですか。</p> <p>自分が買った本に、ゲームの進め方がのっていたので、コピーして友達にあげてもよい。</p> <p>音楽CDやまん画、写真、ゲームソフトなどにも著作権がある。</p>		答え合わせをした後、インターネットなどコンピュータを使って情報収集する際、守らなくてはいけない約束やルールがあることを伝える。	
15分	3 著作権に関わる事例を取り上げ、その内容について話し合う。	<p>「アニメのキャラクターを自分の作品に取り入れ、作品展に出品する」ことについて、問題点を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今までにそのような経験がないか、自分のことを振り返って考えさせる。</li> <li>・ 発表された意見から、どうして問題になるのかを考え、ワークシートにまとめさせる。</li> </ul>	著作権について理解できているか、発表の様子からつかむ。

10分	4 著作権を尊重することの大切さについて、理解を深める。	<p>身の回りにある「著作権」について意識させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有名なものだけでなく、自分が考えたもの（絵・マークなど）を他の人が勝手に使っていたときのことを考えさせる。</li> <li>・ 勝手に使われたときの気持ちを考え、ワークシートにまとめさせる。</li> <li>・ 著作権は、自分の生活の中にもあることを意識させ、ワークシートにまとめたことを発表させる。</li> </ul>	著作権は身の回りにもあることを理解できたか、ワークシートへの記述や発表の内容からつかむ。
4分	5 学習のまとめをする。	<p>相手の気持ちを考え、他人のアイデアを大切にすることは、その人を大切にし、自分のアイデアを守ることにつながることを確認する。</p> <p>ワークシートの4番に取り組ませ、本時の感想を書かせる。</p>	著作権について理解できたか、ワークシートへの記述からつかむ。

# 著作権について考えよう

年 組 名前

---

## 1 クイズ

音楽CDやまん画, 写真, ゲームソフトなどにも著作権がある。	ある	ない	理由
作った作品に対する著作権がなくなることはない。	なくなる	なくなる	理由

## 2 あなたならどうする？

A君はアニメのキャラクタを自分の作品に取り入れ, 作品展に出品することにしました。これは何か問題があるでしょうか？あなたならどう考えますか？

-----

-----

## 3 あなたならどうする？

もしあなたがかいた絵を他の人が勝手に使っていたら, どのような気持ちになりますか？

-----

-----

## 4 下の質問に答えましょう

著作権についてわかりましたか？

よくわかった

わかった

あまりわからない

わからない

< 授業の感想 >

-----

-----

-----